

「交通安全町民大会」 開催のお知らせ

- 日時 7月16日(木) 午後1時30分～
- 場所 老人福祉センター

当日は、ものまね元おまわりさんによる「山ちゃんの交通安全教室」が行われます。綾小路きみまろや五木ひろしなどの歌やものまねで、愉快地に、楽しく交通安全について学ぶことができます。

また、交通安全教育支援センターによるアトラクション、体験コーナー等も計画しています。

日頃忘れがちな交通安全について考える機会として、大勢の皆様のご参加をお待ちしています。



山崎 方人さんの
(やまざき まさひと)
プロフィール

長野県交通安全協会職員(中南信事務所講習課講師)「山ちゃん」の愛称で親しまれ、歌やものまねを通して交通安全を訴えてきました。その活動はテレビ、新聞などでも取り上げられています。

交通安全

庶務係

夏の交通安全やまびこ運動

7月22日(水)～7月31日(金)

運動のスローガン

「信濃路はゆとりの笑顔とゆずりあい」

夏の行楽シーズンを迎え、県内外から訪れる旅行者に対し、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を呼びかけ、交通事故防止の徹底を図ることを目的に実施されます。

運動の重点

運動の基本

「子供と高齢者の交通事故防止」

重点

- ・通学路・生活道路の安全確保と歩行者保護の徹底
- ・自転車の安全利用の推進
- ・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ・飲酒運転の根絶

春の交通安全期間中の行事

5月11日から20日まで、春の全国交通安全運動が行われました。期間中は、交通安全推進指導員、役場職員を中心に保育園や商業施設などで啓発活動を行い、住民の交通安全意識の向上に努めました。



5月13日 佐久警察署川西庁舎前で、交通安全指導所を開設しました。



5月14日 ツルヤ立科店において、交通安全啓発チラシを配布しました。

第30回交通安全ゲートボール大会

5月13日、高齢者の交通事故防止及び交通安全意識の高揚を図ることを目的に、権現山運動公園で開催しました。

参加された皆さんは、佐久警察署長さんの交通講話を聞き、加齢に伴う身体能力の低下を自覚し、今まで以上の安全確認が必要なことを学びました。

また、ゲートボールを通じて、ルールとマナーを守ることの大切さを再認識しました。茂田井A、茂田井B、赤沢、宇山の4チームが参加し、結果は次のとおりです。



優勝 赤沢
準優勝 茂田井A
3位 宇山

飲酒運転防止パトロール

5月14日、町内飲食店を巡回し、ハンドルキーパー運動などを呼びかける「飲酒運転防止パトロール」を行いました。

飲酒運転は「お酒を提供した人」「車を提供した人」「同乗した人」も処罰され、あなたの人生をダメにします。自分と家族のためにも、強い意志を持って、飲酒運転は絶対にしないでください。



チャイルドシート着用推進活動

5月14日、たてしな保育園において、チャイルドシート着用の徹底を目的に推進活動を行いました。保護者に対し、啓発チラシ・グッズを配布し、シートベルト着用を呼び掛けました。併せて着用状況も調査し、チャイルドシート着用率は74.6%でした。

6歳未満の幼児を車に乗せるときは、その幼児に、発育の程度に応じた形状のチャイルドシートを使用してください。また、使用方法を誤ると効果がなくなりますので、取扱説明書などに従って正しく使用しましょう。

